

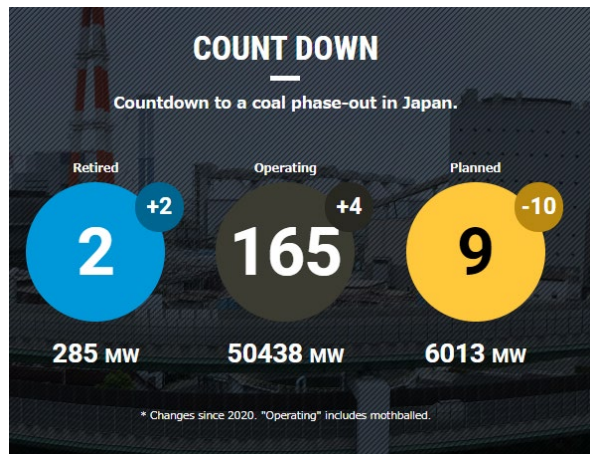
世界と連携して日本における**2030**年石炭火力 フェーズアウトを推進するためのキャンペーン



【Database Update】 Latest status of coal-fired power plants (May 01, 2021)

Coal Phase-out Coal-fired Power Plant

2021.05.01



国内石炭火力発電所データの状況更新



2021.04.16

【News】 Coal-fired power plant in Ube cancelled!

Coal Phase-out Coal-fired Power Plant

Ube

On April 16, 2021, Electric Power Development Co., Ltd. and Ube Industries announced the cancellation of new construction plans for Nishiokinoyama Power Plant, a planned coal-fired power plant in Ube, Yamaguchi-prefecture.

日本の石炭火力の実情と市民活動に関するニュースとコンテンツを海外向けに紹介・拡散



2021.06.01

【News】 OCCTO Provides Energy Supply Projections Through FY2030

Coal

On March 31, 2021, the Organization for Cross-regional Coordination of Transmission Operators (OCCTO) released the Aggregation of Electricity Supply Plans for FY2021.

日本政府の政策に関する情報

横須賀訴訟に関する動画作成と拡散＋署名キャンペーン（現在募集中）



2021.08.06

【News】 Action Report: KOBELCO General Meeting of Shareholders 2021

Coal-fired Power Plant Kobe

On June 23, No Coal Kobe, a local community group working to stop construction of coal-fired power plants in Kobe, attended KOBELCO's General Meeting of Shareholders and organized a protest outside the venue. Here are the questions and answers regarding coal-fired power.

神戸訴訟に関する最新情報

<https://beyond-coal.jp/en/category/news/>



【レポート】IEAが2050年ネットゼロへの工程表を発表

フェーズアウト 公開 監査済

2021.06.21

5月18日、国際エネルギー機関（IEA）が2050年までに世界の温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするための工程表を記した『Net Zero by 2050 – A Roadmap for the Global Energy Sector』を発表しました。

多くの国が排出を実質ゼロにする目標を掲げていますが、それぞれの国の目標額がすべて達成されたとしても、2050年の世界全体のCO2排出量は約220億トンとなり、このままでは2100年までの気温上昇は約2.1℃となるとの見通しが示されています。

行動が遅れば2050年ネットゼロの目標は到底達成できません。今回、この目標を達成するための包括的なロードマップと具体的な提言をIEAが示したことは大きく注目されます。

この報告書で示されたロードマップからエネルギー関連についていくつかを抜粋してみます。

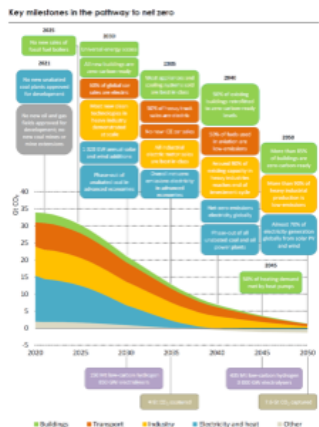
- 2021年 新規の化石燃料火力発電所の開発を承認しない、同じく新規の炭鉱開発あるいは拡張も承認しない
- 2030年 先進国における石炭火力発電所を全廃する
- 2035年 先進国において電力部門からの温室効果ガス排出をゼロにする
- 2040年 世界のすべての石油・石炭火力発電所を段階的に廃止する
- 2050年 エネルギー供給に占める風力と太陽光の割合を約70%に引き上げ、再生可能エネルギー全体では90%とする

さらに、この報告書には、2050年のネットゼロを実現するにはエネルギーの生産・利用・輸送方法を抜本的に変える必要があることが明確に示されています。そして、蓄電池、水素製造（電気分解）、二酸化炭素を空気中から直接回収する技術などの温暖化対策に関する研究開発費を増やすこと、二酸化炭素回収・有効利用・貯留（CCUS）やグリーン水素など、現時点で商業化に至っていない新技術の投入も必要だとしています。

また、雇用の変動についても触れており、脱炭素に向けた取り組みで化石燃料部門では500万人の雇用が減る一方で、30年に向けて1400万人の新規雇用が生まれると述べています。

この報告書は、11月に英国で開かれる国連気候変動枠組条約第26回締約国会議（COP26）で行われるハイレベルな交渉への情報提供を目的に作成されたものです。2050年までにネットゼロを目指すことは、パリ協定の「産業革命からの気温上昇を1.5度以内に抑える」目標と合致しており、そのための詳細な戦略がIEAから提示されたことの影響は大きいことでしょう。

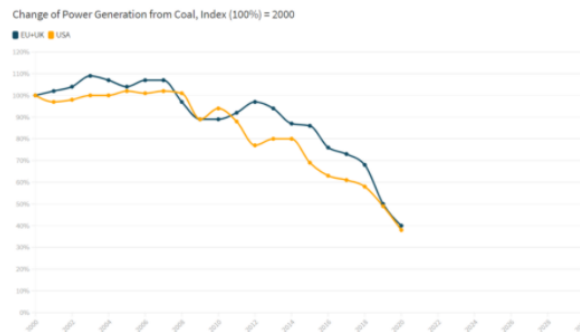
Fatih Birol事務局長が「実質ゼロへの道は厳しいが達成可能」として各国の協力が不可欠であると述べており、各国政府や企業の取り組みが強化されることが期待されます。



国内外の脱石炭に関するニュース および分析・報告書の紹介・拡散

- 2016年以降、欧州各国の石炭火力発電所の半数以上が閉鎖となっている。欧州の石炭火力発電所の設備容量は、2016年の784TWhから、2020年の370TWhに52.8%減少。2020年の欧州の電量供給における石炭の割合はわずか13%。
- 欧州では、2020年の再生可能エネルギーによる電力供給が化石燃料を上回り、主力電源となっている。欧州で使用されている電力の38%が再生可能エネルギーによって供給されていたのに対し、化石燃料による供給は37%だった。
- 2020年、風力発電は9%増加、太陽光発電は15%増加し、この2種類の再生可能エネルギーによる電力供給が、欧州のエネルギーの5分の1を占めている。石炭火力が減少した分の半分は、2020年に新設された風力と太陽光によって既に充填されている。デンマークでは、風力と太陽光だけで2020年の国の電力の62%を供給。

EUと米国の石炭火力発電量の変化



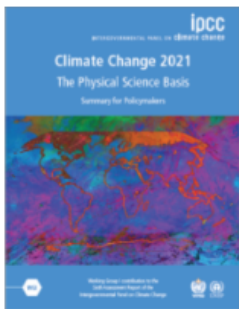
欧州と米国で石炭火力発電のフェーズアウトが加速している。出典：Europe Beyond Coal

2021.08.20

【レポート】IPCC第6次評価報告書 第1作業部会報告書（自然科学的根拠）発表

気候変動 脱炭素

8月9日、国連の気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第1作業部会（WG1）が、地球温暖化の科学的根拠をまとめた第6次評価報告書（AR6）の政策決定者向け要約を発表しました。石炭火力のフェーズアウトが急務であることが科学的に示されました。



JAPAN, TIME TO END COAL

Prime Minister Suga,

At this week's G7 Summit, you have a choice - continue backing dirty coal or protect our future by investing in renewable energy. Japan is the only G7 country building coal plants at home and funding them overseas.¹

IT'S TIME TO END COAL.



海外Beyond Coalとの連携

2021年6月のG7サミット前

Financial Times Asia 広告

- ・ 各国Beyond Coalロゴ掲載
- ・ 各団体からの発信
- ・ 同じデザインのバナー作成
+ 現地アクション

Pikachus, politicians and pollution art:
how activists are protesting at the G7
summit - video



As world leaders flocked to the G7 summit at Carbis Bay in Cornwall to discuss the Covid pandemic recovery and the climate emergency, activists have also taken the chance to demonstrate to the leaders of seven of the wealthiest global democracies.

https://beyond-coal.jp/news/japan-under-pressure-at-g7_202106/

<https://www.theguardian.com/world/video/2021/jun/11/activists-protesting-at-the-g7-summit-video>



知らないでは
済まされない

日本によるオーストラリア石炭の
消費が及ぼす影響

海外Beyond Coalとの連携

オーストラリア共同レポート作成とウェビナー開催

Out of sight
out of mind

Impacts of Japanese use
of Australian coal



The Australia Institute
Research that matters.



The Australia Institute
Research that matters.



Anthony Albanese
アルバネーゼ 野党党首

Australia will continue to export
resources, including coal, based
upon global demand.

世界の需要に応じて、石炭や
資源を引き続き輸出します。

The Australia Institute
Research that matters.

https://beyond-coal.jp/documents/au-jp_coal_report/

海外Beyond Coalとの連携



A global coal phase-out is key to turning the tide on climate change and air pollution. Let's go #beyondcoal together.

#beyondcoal #coalphaseout
#koreabeyondcoal #석탄을넘어서

Prepare a simple sign showing why you think a coal phase-out is important, and post a picture of yourself on Instagram using #koreabeyondcoal and #석탄을넘어서 @climateresearch @climateyouthjapan @no.coal.jp

37週間前



koreabeyondcoal、他25人が「いいね!」しました

2020年9月10日

😊 コメントを追加...

投稿する

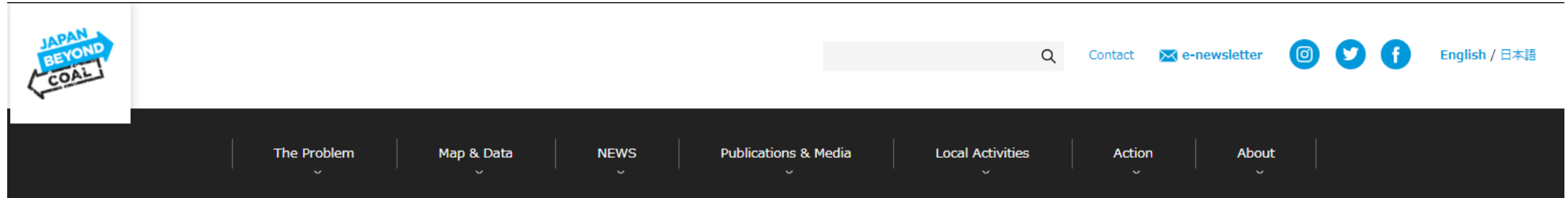
各国のBeyond Coalと キャンペーン・ コミュニケーション協力

Korea Beyond CoalのSNSキャンペーン参加



Instagram: @japanbeyondcoal
<https://www.instagram.com/japanbeyondcoal/>

ウェブサイト、ニュースレター、SNSをすべて 英語でも対応する



Issue #11

September 1, 2021

This email newsletter is distributed monthly to provide updates and information on coal-fired power in Japan to subscribers interested in Japan Beyond Coal's activities.





<https://www.beyond-coal.jp/>